

科目コード	E108
授業科目名	化学基礎 -リメディアル-
授業科目名(英文)	Chemistry (Basics)
講義室等	6105
学科	産業衛生科学科
対象学年	1年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	
時間数	15
該当ディプロマ	◎産DP-2・作業環境管理学
該当コンピテンス	◎産CP-2、○産CP-7、△産CP-6
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	保利 一
授業の概要	高等学校等で、化学を履修していない、あるいは化学の理解が不足している学生を対象とし、分析化学、機器分析等、作業環境測定士として必要な化学の知識・技術を修得する上で知っておくべき化学の基礎的事項を学ぶ。
授業の到達目標 (学修効果)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 元素や分子の成り立ちと構造を理解することができる。 2. 原子量、分子量、物質質量、溶液の濃度について理解することができる。 3. 化学結合と分子の構造を理解することができる。 4. 気体、液体、固体の基本的性質およびそれらの状態変化とエネルギーの関係が理解できる。 5. 化学反応の基礎的事項を理解することができる。 6. 代表的な有機化合物の構造と化合物の命名法の基本的考え方を理解できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8コマ)+予習・復習29時間
成績評価方法	理解度確認のための試験を実施し、得点の高い順にA, B, Cの3段階で評価する。
教科書	Primary 大学テキスト これだけはおさえたい!化学(実教出版)
参考書	配付資料
その他	初回の講義で実力テストを実施し、受講の有無を決定する。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.5.21	水	Ⅲ	試験	試験	保利 一	2	
				予習				
				復習				
2	R7.5.28	水	Ⅲ	物質と元素, 物質の構成粒子	講義・演習	保利 一	2	
				予習 教科書(p.5-34)を読む				
				復習 演習問題を解く				
3	R7.6.4	水	Ⅲ	物質と化学反応式	講義・演習	保利 一	2	
				予習 教科書(p.36-50)を読む				
				復習 演習問題を解く				
4	R7.6.11	水	Ⅲ	化学結合と結晶	講義・演習	保利 一	2	
				予習 教科書(p.52-90)を読む				
				復習 演習問題を解く				
5	R7.6.18	水	Ⅲ	状態変化と気体の性質	講義・演習	保利 一	2	
				予習 教科書(p.104-114)を読む				
				復習 演習問題を解く				
6	R7.6.25	水	Ⅲ	溶液	講義・演習	保利 一	2	
				予習 教科書(p.116-134)を読む				
				復習 演習問題を解く				
7	R7.7.2	水	Ⅲ	酸塩基と酸化還元反応	講義・演習	保利 一	2	
				予習 教科書(p.138-154)を読む				
				復習 演習問題を解く				
8	R7.7.9	水	Ⅲ	化学平衡	講義・演習	保利 一	2	
				予習 教科書(p.190-220)を読む				
				復習 演習問題を解く				
9	R7.7.16	水	Ⅲ	有機化合物の基本的性質と命名法	講義・演習	保利 一	2	
				予習 事前配付資料を読む				
				復習 演習問題を解く				
10	R7.7.23	水	Ⅲ	理解度確認テスト	試験	保利 一	2	
				予習 これまでの授業内容を再確認する				
				復習 解けなかった問題を復習し, 理解できるようにする				